



◇新任副会長のご挨拶◇

副本部長・本部連絡委員長 鳥ノ海 学
〔足立支部 協同運輸株〕

このたび、副会長に就任いたしました鳥ノ海でございます。
歴史と伝統あるトラック協会において、このような大役を仰せつかり、身の引き締まる思いでございます。担務は運輸安全委員会となりました。前身の事故防止委員会の時から一貫して交通安全畑を歩んでまいりました。経験を活かしていければと思っています。

また、トラックフェスタにおいては草創期から携わらせていただいております。当時の江森委員長から「内向きから外向きへ」と号令がかかり、内向きの事故防止大会から広く都民の皆様に業界や協会の活動を知っていただくために今の形へと進化してまいりました。当初は手探り状態で、夜遅くまで会館で活動していたこと、大阪や愛知のフェスタをワーキングのメンバーと視察して、とても敵わないと驚愕したことなどを思い出します。東京は全国から注目されていますので、これからはしっかりと取り組んでまいります。

いま物流業界は、担い手不足への対応や安全対策の徹底、労働環境の整備など、多くの課題に直面しております。そのような中で、地域の暮らしと産業を支えるトラック輸送の役割は、これまで以上に重要になっております。

微力ではございますが、水野会長をはじめ役員の皆様、会員の皆様、事務局の皆様と力を合わせ、業界の健全な発展と協会活動の充実に努めてまいる所存です。ロジスティクス研究会では本部連絡委員長として皆様と本部の橋渡し役のつもりです。しっかりと皆様の声を大切にしながら、実りある協会運営につなげてまいりたいと考えております。

今後とも、皆さまのご指導とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

副本部長・物流政策委員長 笠原 史久
〔多摩支部 (株)NTSロジ〕

この度、副会長ならびに環境委員会の担当を拝命することとなりました多摩支部所属株式会社NTSロジ笠原史久でございます。

現在、私達の業界は2024年問題（輸送力が14%不足）を発端に政府と行政が本腰を入れて改革（物流革新に向けた政策パッケージ）が始まりました。標準的な運賃や適正原価また更新制度など物流効率化法やトラック適正化二法など関係法令の整備が進んでおります。そして、私達を取り巻く状況は大きく変化しております。運賃や料金を適正に収受することが、運送業界のさまざまな問題を解決する一番の対策であると思っております。ただ、社会性（環境面）という視点からするとCO2排出事業者として、環境対策も必要不可欠なことであると思っております。よって、東京都が掲げている2050年に東京都のCO2排出量を実質ゼロにするというのを目指し「ゼロエミッション東京」という脱炭素プロジェクトの実現に向け、私達も積極的に取り組まなければならないと考えております。

従いまして、環境委員会としても多くの会員企業様にグリーンエコプロジェクトを実施していただきまして、燃費向上を図り環境改善はもちろんのことですが、経費削減や事故削減にもつながるかなと考えております。この様な活動を今までは会社単位でやっておりましたが、今後は協会単位で進めていく必要があるのではないかと思っております。その上で、このロジスティクス研究会

の会員の皆様にご協力をいただきまして、環境問題に積極的に取り組んでいる業界また協会ということを掲げていきたいと考えております。まだ何も始まっていないところで、ビジョンだけが先に進んでしまっておりますが、環境改善を目に見えるような形に実現することで私達の業界の価値も高まるかなと考えております。これから皆様のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後になりますが、ロジスティクス研究会では物流政策委員会を任せられておりますので、今期は何か政策提言できるようなことをしていければと本部長を始め、各委員長と一緒に考えていきたいと思っております。重ねて、ご支援の程、宜しくお願い致します。

◇関東運輸局長表彰受賞御礼◇

副本部長・広報副委員長 飯田 修一
〔練馬支部 大心運輸株〕

ロジ研会員の皆様、いつもお世話になっております。練馬支部大心運輸株式会社の飯田です。今期より広報副委員長を仰せつかりました。トラック協会に参加するようになり、青年部の頃から数えて30年弱が経ち月日が過ぎるのはあっという間で、大先輩方にトラック協会のいろはを教えていただきここまでやってこられました。広報委員は初めてなので勝手がよくわかりませんが、武田委員長の下で足を引っ張らないように2年間やっていきたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

また、私事ではございますが今回、関東運輸局長表彰を受賞させていただきました。これも練馬支部の皆様をはじめロジ研、青年部の皆様に支えていただいたお陰だと思っております。

8月4日にはフォレストテラス明治神宮にて御祝の会を開催していただき誠にありがとうございました。今後も金メダルを取れる様に頑張っていきたいと思っておりますので、優しくご指導のほどよろしくお願いいたします。

幹事・研修委員 亀田 康一
〔多摩支部 (株)フットライトコーポレーション〕

関東運輸局長表彰を頂戴し、また受賞者を祝う会にお招きいただき、有難うございました。

現在、我々運輸業界は、2024年問題をはじめ、人手不足、物流コストの上昇、更新制の施行等、様々な問題を抱えている中、私が所属させていただいております多摩支部では「物流業界説明会面接会」の実行委員長を拝命させていただいており、会員有志で始めて約10年、今日では支部の年間行事となり、始めた当初は来場者1名から始まり最近では多い場所では来場者が100人を超える規模にまで成長いたしました。

さらに八王子、立川、江戸川、所沢、仙台と都県をまたいで開催される様になり各労働局様並びに各ハローワーク様の協賛の元、G・L・B物流人材育成機構の協力もあり、我々物流業界の理解度もかなり高くなって来ております。

今後も物流業界の理解を広げること、並びに人材確保及び外国人雇用を含んだ新人育成等の確立を目指し、精力的に活動してまいりたいと思っております。

私は青年部から始まり今ではロジスティクス研究会でお世話になっておりますが、本会ではいろいろな諸先輩方からお話を伺えるのは大変勉強になります。

今後も受賞に恥じぬよう、気を引き締めて先輩方と共に邁進できるように頑張っていきたいと思います。